ポータブルトランシーバー WX-CT11A WX-CT12

■概要

本機はワイヤレスインターカムシステムに使用するポータブルトランシーバーです。センタートランシーバーおよびセンターユニットを中継局として、本機間での双方向通話やセンターマイクなどの外部機器との双方向通話ができます。

WX-CT11A:カスケードシステムには使用できません。 WX-CT12 :カスケードシステムにのみ使用できます。

- ●電源には単4形電池(3個)を採用し、乾電池と充電池パック(別売品)の2種類を使用することができます。
- 充電池パック使用時は、専用の充電器 (別売品) により、本体に充電池パックを装着したまま充電が行えます。
- ●マイクを内蔵していますので本機を接話マイクとしても使用できます。また、別売の接話マイクロホンやヘッドセットと組み合わせることもできますので、用途に合わせた使い方が選択できます。

■仕様

電波形式	F2D、F3E
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式
変調方式	リアクタンス変調方式
空中線電力	10 mW / 1 mW切り換え
到達距離	約60 m (10 mW設定時、屋外見通しにて)
変調感度	±0.85 kHzFM(94 dB SPL at 1 kHz、内蔵マイクにて)
使用マイク	エレクトレットコンデンサマイクロホン
周波数特性	300 Hz~3 kHz(1 kHz基準50 μsエンファシス)
最大入力音圧	104 dB SPL
入力等価雑音	40 dB SPL(Aカーブ)以下
使用電池	単4形乾電池(3個)または充電池パックWX-CB11
消費電流	約90 mA(3.6 Vにて)
連続動作時間	充電池パックWX-CB11使用時:約15時間
	(新品の充電池パック満充電状態、周囲温度25℃、送受信:1分、待受:9分使用時)
使用温度範囲	0 ° C∼+40 ° C
寸法	幅58 mm 高さ120 mm 厚さ21 mm (突起部含まず)
質量	約140g(電池含む)
仕上げ	PC+ASA樹脂(ダークブルーメタリック調塗装)

■付属品

チャンネル設定用小型ドライバー1	取扱説明書
装着用クリップ1	保証書1
装着用クリップ取付ねじ1	

頁

●周波数表

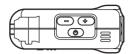
送信周波数	受信周波数	周波数グループ						
		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G٠
421.5750 MHz	440.0250 MHz	1						
421.5875 MHz	440.0375 MHz		1					
421.6000 MHz	440.0500 MHz							1
421.6125 MHz	440.0625 MHz	2						
421.6250 MHz	440.0750 MHz		2					
421.6375 MHz	440.0875 MHz			1				
421.6500 MHz	440.1000 MHz				1			
421.6625 MHz	440.1125 MHz					1		
421.6750 MHz	440.1250 MHz						1	
421.6875 MHz	440.1375 MHz	3						
421.7000 MHz	440.1500 MHz			2				
421.7125 MHz	440.1625 MHz				2			
421.7250 MHz	440.1750 MHz					2		
421.7375 MHz	440.1875 MHz						2	
421.7500 MHz	440.2000 MHz		3					
421.7625 MHz	440.2125 MHz							2
421.7750 MHz	440.2250 MHz	4						
421.7875 MHz	440.2375 MHz							3
421.8000 MHz	440.2500 MHz	_	_	_	_	_	_	_
421.8125 MHz	440.2625 MHz		4					
421.8250 MHz	440.2750 MHz			3				
421.8375 MHz	440.2875 MHz				3			
421.8500 MHz	440.3000 MHz					3		
421.8625 MHz	440.3125 MHz						3	
421.8750 MHz	440.3250 MHz			4				
421.8875 MHz	440.3375 MHz				4			
421.9000 MHz	440.3500 MHz					4		
421.9125 MHz	440.3625 MHz						4	

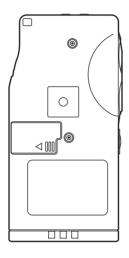
※チャンネル①~④について

- ・センターユニットを含むシステム構成の場合、周波数グループ設定ロータリースイッチで設定された $G1 \sim G6$ 、 $G \cdot O1 \sim 4$ は、センターユニットのセンタートランシーバー入出力端子1,2,3,4に対応しています。
- ・センターユニットのないシステム構成の場合、周波数グループ設定ロータリースイッチで設定された $G1\sim G6$ 、 $G\cdot O1\sim 4$ は、チャンネル設定ディップスイッチで設定したチャンネル番号に対応しています。(センタートランシーバーをセンターマイクと接続、またはセンタートランシーバー単独使用のシステム)

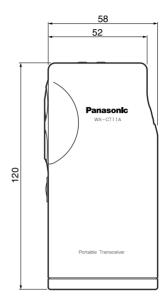
頁

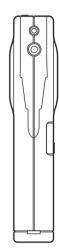
■外観寸法図

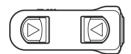


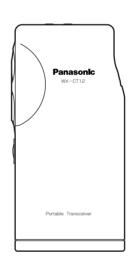












単位	mm
縮尺	1/2

頁